

ひとレポート

実施日：6月14日 科目名おもしろ「子ども科学手作りおもちゃ体験」科

講座テーマ：夏イベント体験学習② 「ドライアイスでモクモク」

講師：音田輝元先生

- ◆1 ドライアイスの実験は何度やってもドキドキワクワクします。理屈を理解するより楽しさが勝っています。
- ◆2 ドライアイスでモクモク、楽しい時間を過ごせました。
- ◆3 二酸化炭素が固まりドライアイスに！これが気化して大体積になり、次々と面白い現象が出現する。不思議で興味深い体験ができ、本当に良かったです。事故には十分気を付けたい。
- ◆4 以前カレッジでこの授業を受けたが何度受けても楽しい。最後のシャーベットが楽しさの更なる上乘せになった。
- ◆5 ドライアイスは不思議だな～！最近はお目にかかれない(保冷材で)
- ◆6 ドライアイスは準備が大変だな～と思いました。(実験内容は素晴らしかったですが・・・)
- ◆7 ドライアイスはいつもドキドキスリル感があります。子供に帰る一瞬です。
- ◆8 ドライアイス知らないことも色々あって楽しかったです。
- ◆9 アイスコーヒーにドライアイスは想像外の結果でした。
- ◆10 ドライアイスの実験、楽しかったです。安全性を考慮しながらすることも大切なことがわかりました。
- ◆11 子供の感動 →大 準備たいへんだが、実験のオモシロサ。
- ◆12 ドライアイスでいろんな実験、楽しみました。子供たちに実験させるにはスタッフの数、下準備が大変だと感じました。
- ◆13 ドライアイス、ボクハドライガイ。
- ◆14 久しぶりに受ける側にいましたが、楽しいものですね。
- ◆15 すぐ気体になるモクモクシャーベット旨し。
体積が750倍に増えるので膨張してペットボトルでも飛ぶ。雲が出来る実験は楽しかった。
- ◆16 子供でなくても大人も十分楽しめる取り組みでした。
シャーベット美味しかったです。
- ◆17 色々なドライアイスの実験を教えてもらって楽しい時間でした。
シャーベットはおいしかった。
- ◆18 いつもながら、スタッフの皆さまありがとうございました。子供にキケン？な事も教えるという音田先生すばらしい！
- ◆19 頭ではわからない、これが化学か？
- ◆20 モクモク作りの中には科学がいっぱい!! なぜ?? と考えるのが楽しいデス。
- ◆21 ドライアイスでいろいろ実験ができる。他にもできるおもしろい実験を考え付くかな？

- ◆ 22 ドライアイスの取り扱いの難しさをのりこえての実験に感動しました。
- ◆ 23 とても楽しいドライアイスの実験で、あっという間に時間が過ぎてしまいました。
- ◆ 24 ドライアイスでモクモクが、赤パンツくんの説明でよく分かりました。
- ◆ 25 危険もあると分かりましたが、大変楽しい授業でした。
- ◆ 26 あっという間に時間がたった本当にキケンな実験だと思ったが、スタッフの方たちの十分なキケンに対しての認識が必要ですネ とても勉強になりました。
- ◆ 27 ドライアイスの楽しさと驚きと危険がよくわかりました。
- ◆ 28 ドライアイスの実験はおもしろかった。コップのモクモクをすって気を失いそうになった。
- ◆ 29 注意はしなければいけませんが、大変面白い実験でぜひ孫としようと思いました。
- ◆ 30 楽しい実験わかっているようで分かっていなかった事も発見できて良かった。
- ◆ 31 ドライアイスの実験“モクモク”とても多彩で楽しかったです。シャーベットおいしかったです。
- ◆ 32 ドライアイスは上手く使えば楽しい実験が出来ます。しかし（二酸化炭素）の知識を持ってコントロールした実験に心掛けたい。
- ◆ 33 ドライアイスは冷やすだけだと思っていたが、その正体が大変面白く良く理解できた。
- ◆ 34 ドライアイスの実験楽しかった。こんなに色々な遊び方があるのを知りました。
- ◆ 35 久々のドライアイスの実験でした！ 楽しい実験でした！ ご苦労様でした！
- ◆ 36 ドライアイス 予想以上に楽しくシャーベットおいしかったです。
- ◆ 37 全シートの端に通番を入れて下さい。

CDのひとロレポート

「ドライアイスでモクモクさん」実験スタッフの皆様、ご苦労様でした。この実験のスタッフは、大変忙しく、しかもドライアイス割は時間との勝負、段取りなど気をつかうことも多いですが、子ども達のうれしい顔と大歓声に、癒される楽しい実験です。

今日の音田先生の大人向けドライアイス実験、大変勉強になりましたね。実験するとき、子ども達への配布材料やドライアイスの粒の大きさなど、揃えておく必要があることなど、再度学ぶことができました。

記：高松真津子